



## 先月の山行

- ☆ 11月11日(日) 雲谷山
- ☆ 25日(日) 己高山「こだかみ」 滋賀県

## 12月の予定

- ☆ 4日(火) 忘年会
- ☆ 9日(日) 霊仙山(滋賀県)  
5時間半 今畑山周遊 1084m  
カネキ五時半
- ☆ 23日(日) 西方、さざえ岳(敦賀)  
カネキ運輸六時半

## 1月の予定

- ☆ 2日(水) 鬼が岳 8時  
例会場前駐車場
- ★ 10日(木) 例会
- ☆ 13日(日) 日野山  
CL
- ☆ 27日(日) 越智山
- ☆ CL

冬季は積雪を考慮して決定します。

<https://asihiking2.jimdo.com/山行計画-1>

## 山行計画書を提出して下さい

クラブ山行の場合はリーダーが、個人山行の場合はそれぞれで山行前日迄に宮本会長まで。

## 〔山行報告〕

2018年11月11日

雲谷山(786m)



「お父さん、今度の日曜日は山に行くんか？」と娘  
「そーやなあ、敦賀の方の山で、なんか、お寺から登る山に行くんや、紅葉が綺麗みたいや。  
暇あったら、一緒に行くか？」

「紅葉も見たいで行くわ」  
との事で、中学生以来の親子で行く登山となりました。朝、7時にカネキに集合、皆さんにあいさつをして出発。今日はいい天気になりそうだ。高速を降りて、三方石観世音から少し山を登った、奥の院前の所に車を置いて、本堂裏にある登山口から登っていきました。ジクザクの急斜面だが、道も綺麗で登りやすいです。娘もピクニック気分です歩いてます。やがて展望台に付き、三方湖を眺めながら、皆さんの説明を聞いていました。しばらく進むとアップダウンを繰り返し、やがて稜線歩きとなり、紅葉を見ながらのんびりと歩いていました。途中で池の様な所があって、まるで日本庭園の様な感じでした。しかし、登っては下りての繰り返しで自分も娘もフラフラとなり、山頂に着いたか？  
と思いながら何度も騙しピークを乗り越えて、やっと山頂に到着できました。思わず二人で笑顔になりました。

山頂の景色を楽しんでお昼ごはんにしました。しばらくすると、やはり秋なので寒くなってきました。でも、伴藤さんが温かい餃子うどんスープを作ってくれました。娘は「美味しくて、ありがたいのー」と言っておかわりをしていました。

いろいろと雑談をして下山です。

再びアップダウンを繰り返して足がパンパンになりました。下りは、奥の院に近い登山道を進む事になりましたが、YAMAPには登山ルートがありません。道も荒れている感じで不安でしたが行く事になりました。長く伸びた松の枝をかき分けながら進みと、その先は崖でした。道なき急な斜面を降りて娘を見ると、地面にお尻を付けて、ズルズルと滑り落ちる感じで下りてきました。顔は恐怖で引きつっています。「これで、娘と登るのは最後かもしれないなあ」と思いました。草木にしがみつき、崩れかけた林道を歩いて少しプチ遭難みたいな感じでした。

やがて下の方から「道がみえたぞ！車も見える！」と聞こえました。娘と必死で下りて車を見た時は、「やっと終わった・・・」と安心感が出て笑顔になりました。そして近くのきららの湯に行き、疲れを癒やして帰路に着きました。風呂で皆さんは「もう、娘さんは山に来ないやろー」と言っていました、娘は、温泉に入ったので機嫌が良く、また行きたいと言っていました。

その後、やはり3日間ほど二人共、筋肉痛に苦しみました。

それからは山の話はしていません。

今回もありがとうございました。



## 燕山とモネの池、川浦溪谷散策



濃霧に包まれた福井を6時に出発。中部縦貫道をゆっくり走る車がいた。そんな濃霧では無いのに。大野で下り、遅い車を追い越す。しかし今度も遅い車が油坂まで引張られた。結果予定よりかなりの遅れになってしまった。モネの池に着く。すでに駐車場に警備員が立っていた。時間が早いので駐車場は十分空いていた。車を停めて池に向かう。昔は誰も見向きもしない池だったのに、SNSの拡散で大勢の人が押し寄せる池になってしまった。池の中の土が灰色のため独特の池になっている。見た目より写真で見ると遥かに綺麗だし、本当にモネが描いた絵のように見えるから不思議だ！皆が感動してくれたので安心しました。

次は、燕山の株杉です。計画より約25分遅れのスタートになりました。舗装道を登っていくと、道路脇に一本の株杉が出迎えてくれる。登山口を入るとすぐに株杉の森です。どうしてこんな枝別れした巨大な杉になるのかわかりません。でも圧倒される迫力があります。ここでも皆が感動してくれたので良かったです。株杉を過ぎると単なる山に変わります。急坂でも無い登山道を登っていきます。紅葉はすでに終わって、枯れ枝になっている。小さいアップダウンを繰り返して頂上に着きます。独立峰ですので360度の展望です。皆が意外だと言っている。右から恵那山、御嶽山、乗鞍岳、穂高連峰、槍ヶ岳、笠ヶ岳、そして白山まで綺麗に見えたので皆が驚いていました。こんな山からこの眺望は想像していなかったのでビックリしたと思う。本日3回目の感動でした。



昼食後、同じ道を折り返して下ります。また株杉の森を通り過ぎる。登る時と景色が変わるので、新鮮な感じがする。約計画より40分遅れで下山した。せっかく来たので川浦溪谷に行くことにした。川浦溪谷は普通に車を走らせていたのでは分からない。トンネルの手前の橋に車を停めて川沿いに歩く。トンネルの手前で川底を覗くとエメラルドグリーンの水面が見える。トンネルを抜けると右手に滝が、橋の上から下を覗くと20~30mはあるでしょうか、深い溪谷になっている。思わず吸い込まれて行きそうです。。



皆が感動の声を上げている。4回目の感動です。東屋のある場所からは、溪谷が見事なV字になっている。ここでも感動の聲が上がった。帰りの温泉は、私がお勧めの温泉に行くことにした。高畑温泉です。ひなびた場所に1軒だけの貸し切り風呂になると宣言したら、全員が賛成してくれました。高畑温泉着く。駐車場に富士山ナンバーの車が停まっていた。貸し切りにならないと思ったが、私達が脱衣場に入ったらちょうど上がる入浴者でした。貸し切りになりました。浴槽の壁一面が窓になっていて、外は堰堤のある川で、堰堤を流れ落ちる川と紅葉した木々を愛でながらの入浴です。女風呂も貸し切りでした。ここの温泉にも感動してくれまして、これで

5回目です。

今回の山行は、皆さんが喜んでくれたので、主催した甲斐がありました。これが紅葉の時期だったらもっと最高だったと思います。次回チャンスがあれば紅葉の時期にまた行きましょう。



#### 「編集後記」



越前甲 11月4日

今年は大雪になり夏の猛暑、ノロノロ台風と大変でしたね

けれども、おかげさまで幾つもの山々に出逢えてありがとうございました。どうかお体に気を付けて良いお年をお迎ください

日本勤労者山岳連盟発行「登山時報」では、労山会員の皆さんからの投稿写真を募集しています。

登山時報投稿写真係 <mailto:tozanjiho@jwaf.jp>



### 己高山 (923m)

日時 2018年11月25日

晩秋の北陸は天気が悪いので滋賀県へ、福井5時半発、木之本ICでおりて7時登山開始、季節外れのひまわり畑が私達を迎えている満開だ「少し元気がないけれど」六地藏で小休憩、馬牛止めの岩を通過、振り返ると琵琶湖がキレイに見えてここが福井の山ではない事を教えてくれている。鶏足寺跡があり山頂まであと少しだ。10時半着、見晴らしは良くないが近くに伊吹山、遠くに比良山系が見えた。伴藤シェフのゼンザイで身体と心も温めて下山、ダラダラと自然林の尾根道を下る事2時間、己高庵で汗を流して15時帰福した。登山途中の紅葉もキレイだったが最後に鶏足寺、石道寺の紅葉は木という木が燃えるような朱色に染まる錦絵と出会う旅路、廻廊になった。あと今回の山行は福井勝山市にある大師山～三頭山～平泉寺コースに似てるなあ～とも思った。

